2016 年度東海地区協議会実務担当者研修会　参加者アンケート集計結果

参加者：63 名（28 大学）　　アンケート回答者数：57 名

自由記述については一部抜粋、まとめました。

設問 1　身分

大学所属（専任・嘱託・契約職員　等）	73.7%(42)
その他（派遣・委託職員　等）	26.3%(15)

設問 2　図書館経験年数

5 年未満	33.3%(19)
10 年未満	29.8%(17)
15 年未満	15.8%(9)
20 年未満	8.8%(5)
20 年以上	12.3%(7)

設問 3　参加ワーキング

A. ポスター作成を通じて発信力を強化する	22.8%(13)
B. 学修支援のための情報リテラシー教育実習	38.6%(22)
C. 図書館を知る＜図書館員としての基礎力＞	38.6%(22)

設問 4　開催時期について

ちょうど良い	98.2%(56)
早い	1.8%(1)
遅い	0.0%(0)

ご意見があればご記入ください（自由記入）

・とても勉強になりました
・9 月初旬開催は大学が夏休み期間中のため、参加しやすいかと思います
・学生の夏季休業期間となりちょうど良い時期でした

設問 5　研修会の運営について

良い	100.0%(56)
悪い	0.0%(0)

ご意見があればご記入ください（自由記入）

・座席についてですが、講義が多い場合は、基本的に前向きの席でご準備いただき、グループワークの際に研修生が自分たちで動かしてしまっても良いかもしれません。

設問 6　事前課題について

あっても良い	98.2%(55)
無いほうが良い	1.8%(1)

その理由をご記入ください（自由記入）

＜あっても良い＞
・事前・事後の課題は必要と思います。場合によっては、回答や結果、その後のあれこれなど、可能な範囲で情報共有できるとよいかもしれません。
・自分の機関について改めて確認でき、他の機関や参加者の方の意見を漏れなく聞くことができるため知識を定着させるためにいいと思います(研修内容によりますが)
・今回事前に作成ポスターを提出したことで、ワーキング以前、以後で自分の作成物が明確に変わったのが分かったためです。
・講義の予習になるから
・参加前と参加後の違いが分かりやすかったので。
・自館の取り組みや自身の課題を整理することで、研修での自分なりの到達目標を設定することができた。
・今回程度の量であれば、あっても良いと思います。ただ、あまりにボリュームがありすぎると、負担が大きいと思います。
・テーマや大学の現状を再認識できたため
・事前課題があることで研修会前にテーマについてじっくり考えることができ、当日スムーズに研修を受講する事ができた為事前課題があった方がいいと思いました。
・グループ A での参加です。これまで自分が作成したポスターのどこが悪いのか（情報をうまく伝えられないのか）指摘を頂けたので、当日講義を聴いたうえで作成したポスターだけよりも、より他のスタッフに今後注意すべき点がわかりやすかったです。
・研修に向けて意識が高まるので。
・事前に課題があった方が、その研修テーマにおける自館の状況、問題点等を洗い出した上で研修に臨めるため
・多すぎると負担になりますが、適度な量であればあってもよいと思います。
・事前課題があると、心と頭の準備になるので。
・自分が受講するワークのテーマについて、事前課題という形で一度確認しておくことは大切だと思います。
・自分の成長が見えるから。
・当日の進行が円滑となるため。
・事前に講義内容を把握しておくほうが、理解しやすいと思うからです。
・事前課題に取り組むことで、研修参加意識・意欲が高まる為、事前課題があって良かったです
・事前課題があることで、目的を持って研修に臨めると思います。
＜無い方が良い＞
・参加のハードルが下がると思います。

設問 7　参加したワーキングについて

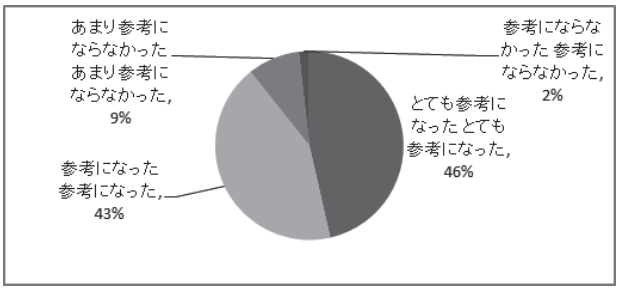
	A. ポスター作成を通じて発信力を強化する	B. 学修支援のための情報リテラシー教育実習	C. 図書館を知る＜図書館員としての基礎力＞	
とても参考になった	13	17	15	78.9%
参考になった	0	5	7	21.1%
あまり参考にならなかった	0	0	0	0.0%
参考にならなかった	0	0	0	0.0%

その理由をご記入ください（自由記入）

A.ポスターを作成する機会がたくさんあるので、すぐに実践できる内容でよかったです。
A.情報の優先順位と視線の流れ、色の選び方などこれまで漠然とおこなっていたことに対して、明確な指針ができました。また、頂いたレジメもとてもわかりやすかったです。
A.今回ワーキングに参加したことで、「視線の流れ」「配色」「情報の整理」など作成する際の気をつけるポイントがわかって、とても参考になりました。
A.ポスターつくりの知識がなかったため勉強になりました
B.参加前は学修支援が充分でないと思っていたが、小さなことでも、思っていたような形でないことでも、学修支援につながっているという気付きがあった。
B.先生のお話が業務に活かせる講義内容で、大変興味深くうかがいました
B.野末先生からの話題提供内容や話の進め方が非常にわかりやすく、かつ実践的な中身で今後に生かせる内容であったこと、また各大学間の情報共有やコミュニケーションが十分にできたことにより、有効な時間を過ごすことができました。
B.自分もガイダンスに関わっているので、情報リテラシー教育の考え方、プログラムの組み立て方など非常に勉強になりました。
B.自館の情報リテラシー教育について改めて見直しが出来そうだと思ったので。
B.現在携わっている業務について改めて考え直すきっかけになりました。また、普段聞くことのできない他大学での取組や悩み、講師の野末先生から色々なお話を聞くことができ大変参考になりました。
B.講義中心ではなく実際行ったことで、早速実践することができるため
B.即、改善に活かしたいと思います。ありがとうございました。
B.図書館の業務をいつもとは別の視点で考えることができた
B.こういった研修会は久しぶりだったが、講師の方が素晴らしく大変勉強になった。
C.業務において、狭い視点で考えがちになっていましたが、広い視点で考える意義や、知識の活かし方について学べたので、今後の業務に活かしていきたいです。
C.図書館員としてどうあるべきか、改めて考える機会になり、視野を広げる必要があることに気づかされました。
C.図書館員として、これからどうあるべきかを考えるよい機会になりました。また班別で行なったグループワークでは、自分の発想にない意見を聴くこともでき、とても参考になりました。
講師の方々の話は、どれも興味深く勉強になりましたが、中には自分のレベルでは理解できないものもありました。また時間の関係上、仕方ない事だったと思うのですが、早口でどんどんと進んでいく講習に関しては、もうすこしじっくりと説明をお聞きしたかったです。
C.グループワーキング「自分にとっての図書館マインドとは」で図書館員としての在り方、考え方などを話し合うことができ、今後の自分の図書館員としての指針のようなものができたことが良かったです。
C.目録の変遷から電子リソースまで大きな図書館の根幹業務を概観しながら「利用統計を視る」という新しい視座を得ることが出来たから。

図書館員マインドという新しいキーワードを自分の中に持つことも大きなポイントとなった。
C.内容の密度が高かったためそれぞれの講義が少し駆け足でしたが、1時間ずつだと集中力も切れずに聞くことができたのでちょうどよかったです。グループワークがあったので楽しめました。質疑応答や、他グループの考えについて理解しあう時間があるともっと満足度が高かったかなと思います。
C.講師、参加者から、あたらしい見方・発想を教えていただいた。

設問 8　全体発表会について



その理由をご記入ください（自由記入）
・成果品があるなど、わかりやすい研修の報告はよいが、そうでない場合もあるため、同じように発表するのは難しいと思う。
・ポスターの作成方法について、知らない情報があったので良かった。
・他のワーキングで何をしているか知る機会があり、とてもよかったです。
・発表会によって他の研修内容を知ることができたので、今後の受講の参考になりました。
・自分の参加したワーキングだけではなく、他のワーキングの発表も聞けたことで、研修会の内容を共有でき、自分も利用学生の気持ちやニーズを汲み取り、入学から卒業まで支援していけるよりよい図書館にしていこうという意欲がさらに出ました。
・ただ、時間が足りないように感じた
・他のワーキングの講義の概略や発表が興味深かったので。館灯が楽しみです。
・A グループでは研修の成果が一見して明確に伝わり、分かりやすい発表でした。C グループについてはグループワークの成果だけでなく、講義内容についてもダイジェストで発表することで全体に共有できたのではないかと反省しました。
・結果のみの報告は、他のグループどんなことを学習したのかわからず、もやっとした気持ちが残ります。
・他のワーキングの発表も、もう少し詳しく聞きたかったため
・受講していない他のワーキングについて知ることができ、また今後業務に役立ちそうな情報を得ることができたからです。
・他のグループの概要（実際にどんな講義があり、それがどう個々の考えなどに反映されたのか）掴みにくくはありましたが、様々な考えをきけたことは良かったと思います。
・他のグループの様子が分かって良かった。特に、Ａグループのポスター作成の発信力に関しては、素晴らしかった。もし、来年ポスターの取り組みがあるようだったら、是非参加したいと思う。
・他グループの研修内容・成果を知ることができたので良かったです。受講者の発表準備時間が短い割には発表時間が長かったように感じました。
・質疑応答があると良かったです。(時間がかなりおしていたので、難しかったようですが)
・ポスターデザインの成果発表は、講習前後の出来栄えが歴然で驚きました。また、情報リテラシーも業務に役立つ内容を発表されていたので、どちらの講習も機会があれば受けてみたいと感じました。
・他のワークではどのようなことをしているのか気になっていたので、全体発表会で聞けて良かったです。
・情報の共有というよりは、自分がやったことを独壇場でしゃべり、まとめになっていない参加者もいた。
・参加していないグループの情報共有の場として、大変有効でした。
・各ワーキングの発表時間が短かったため、自分の所属していないワーキングの発表は成果物に至るまでの過程や発表内容が理解し辛かった。
・他のワーキングの講義内容を聞くことが出来て良かったです
・自分の受けた研修以外のワークも、受けられたら良いと思う内容だったので、全体発表会の発表を聞けて良かったです。大変参考になりました。
・同じワーキングをしていても、各班、各図書館で色々な結果が出たことが興味深かった。

設問 9　今後研修会で取り上げて欲しいテーマをご記入ください

発注・受入・整理	21.1%(12)
蔵書構築	36.8%(21)
危機管理	33.3%(19)
学習支援・利用者教育	49.1%(28)
ILL	24.6%(14)
Web サービス（データベース・電子ジャーナルなど）	49.1%(28)
ポータルサービス	8.8%(5)
e-ラーニング	19.3%(11)
広報（ポスター、チラシ 等）	24.6%(14)
人員管理	15.8%(9)

その他（具体的に）
・学生サポーター等；シェアード・プリント；PDA（Patron-Driven Acquisitions）
・英語（会話・メール）
・レファレンスサービス
・東海地区での電子図書の導入状況や、運用など
・目録の基本、機関リポジトリについて

設問 10　研修会についてのご意見、ご要望があればご記入ください（自由記入）
・少人数の勉強会に近い形式のものを、支援できないだろうか。参加館（者）のすべてに便利な場所は、名古屋市になってしまう。参加館（者）が抱える課題も、異なる部分があると思う。同じ内容を数ヶ所で、あるいは Webinar として開催する方法なども、可能なら試行してよいのでは。
・色々な図書館の方と情報交換ができて、勉強になりました。ありがとうございました。
・グループワークで他館の状況などを知ることができ、大変参考になりました。
・2 日間は長いように感じましたが、泊まりではなかったので参加しやすかったです。
・初めて参加させていただきましたが、皆様の学習意欲とパワーに大変刺激を受けました。また、運営の皆様の細やかな心遣いにも感動いたしました。ありがとうございました。
・ワーキングの内容も、普段図書館で勤務しているだけでは得られない貴重な経験ができました。このように他大学の図書館員と交流し刺激を与え合える研修会はとても意義があると思います。
2 日間、ありがとうございました！
・非常に充実した二日間となりました。研修内容は勿論、C グループでは講師陣の皆様の密なヨコの繋がりがお話の端々から見て取れて、自分自身もこうした図書館員同士の連携を強めたいという気持ちを新たに出来ました。今回のつながりを今後も活かしていきたいと思います。
・研修では大変お世話になりました。貴重なお話を伺い大変勉強になりました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。
・業務についてこれまで何となく行っていた部分を改めて考え直したり、新たな刺激を受ける事ができ、とても有意義な 2 日間を過ごすことができました。
・他のワーキングの配布物も可能であれば頂きたいと思う。(要点をまとめただけのものでよい)
・C の講座を受講しましたが、先生方の講義はどちらの講義も大変勉強になりました。また、ディスカッションでも他の方の意見を聞くことができ参考になりました。得るものがありました。
・なかなか自館だけでは気付けないことなどにも気付くことができ、大変勉強になりました。二日間ありがとうございました。
・貴重なお時間を割いてご教示いただきありがとうございました。これからの図書館員としての姿勢の参考になると思います。
・4 つの講義の内容に一貫性があるとより深く考えることができたと思います。
・ためになり、かつ楽しい研修でした。ハードな課題もホスピタリティが充実していたので乗り切ることができました。ありがとうございました。今後もこのように実務に役立つ研修を継続していただけたらと思います。
・図書館見学も休憩時間ではなく、プログラムの中に組み込んでいただけると助かります。
・経験年数の異なる方々とのワーキングがとても良かったです。経験年数によって、何が課題になるのかも知ることができ、大変参考になりました。2 日間、ありがとうございました。
・普段の業務は他大学との交流がないため、今回の研修会は大変参考になりました。